

 Mima RC 週報  
Weekly Report

国際ロータリー2670地区

例会場：森友

毎週火曜日19:00~20:00

## 出席報告

会員数	会場出席	ZOOM	欠席	メーカー	修正合計	出席率
31	23		8	0	23	74.2%

## 2025-2026年度 第11回 例会プログラム

開会点鐘 19時 四つのテスト／我らの生業

ゲスト ガバナー 織田英正様 ガバナー補佐 遠藤尚生様 随行者 北川眞智子様 随行者 宮本貴光様

会長の時間／幹事報告／委員会報告／ガバナー公式訪問例会／スマイルボックス発表

## 会長の時間

辻美馬 RC 会長



織田ガバナー訪問誠にありがとうございます。

織田さまは、歯医者さんでいらっしゃいます。とても歴史のある歯科医院を経営されております。医療法人 オダ・デンタルオフィス理事長であり、社団法人 高知県歯科医師会の会長をされ、財団法人 8020(ハチマツニイマル)推進財団の 評議員をされております。

8020(ハチマツニイマル)運動とは「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」という国民的な健康運動です。1989年に厚生省(現厚生労働省)と日本歯科医師会が提唱し、生涯

にわたって自分の歯で食事を楽しみ、健康で豊かな生活を送ることを目標としています。歯が20本以上あれば、ほとんどの食べ物をよく噛んで食べられるため、この目標が設定されています。

私の先日、ここにいらっしゃる「美馬歯科」の美馬先生にお世話になりまして、歯の大事さを再認識した次第です。皆さん80歳で20本を達成するために定期的に歯科に行きましょう。

ただ虫歯治療の後、麻酔がすぐにはひかなくて、来客があったのですが、うまくしゃべれないという事態に陥りました。歯の治療のあとは、予定を入れないようにしようと思います。

本日はお越しいただき誠にありがとうございます。

須藤協町 RC 会長

本日は織田ガバナー訪問ありがとうございます。心より歓迎いたします。また遠藤ガバナー補佐、随行員の北川眞智子様、宮本貴光様ありがとうございます。

我が協町 RC は 2025 - 2026 年度テーマ「よいことのために手を取り合おう」の元、地域に貢献するために

日々活動を続けております。本日は織田ガバナーにご指導いただき、今後のクラブ運営に生かせるようにしたいと思います。本日は誠にありがとうございます。

## 幹事報告

- ・ 到着週報：阿波池田 RC 鴨島 RC 脇町 RC
- ・ 30日は休会とします。
- ・ 今江敏晃氏講演会ポスターを持ち帰りください。お願いします。

## 委員会報告

ありません。

## 織田ガバナー卓話



今年度の RI 会長はイタリア出身のフランチェスコ・アレッツォ氏です。私は昨年度の世界大会カナダのカルガリーでお会いしました。

途中で RI 会長が交代するというイレギュラーが起こり、新しい年度に向かい準備した資料が無駄になるのではと懸念されましたがアレッツォ氏はテーマを「よいことのために手を取りあおう」から変更しないと明言したため、私もその方針に沿って地区方針を考えました。

私は 1981 年高知南 RC に入会しました。(スライドの写真をしながら) 当時のメンバーで今もこのクラブの会員であるのは私と藤原さんだけです。2 人しか残っていません。このことから会員増強というのは常に続けていかないと会員数は保てないというのがわかると思います。

先にも述べた通り今年度 RI のテーマは「よいことのために手を取りあおう」です。昨年度の夏見ガバナーの地区テーマは「青少年に夢を」でした。これらを受けて「地域密着のロータリーを目指そう」という地区テーマにしました。ロータリーというのは地域に認められて初めてロータリーだと私は思います。40 年以上前に入会時に受け取った「職業宣言」にも職業を通じて地域に尽くすことがロータリアンの本分であると記されています。

ロータリーには 5 つの奉仕部門があります。クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕です。それぞれが地域のために活動しています。一つのクラブで全ての奉仕部門を均等に活動させるのは難しいため多くのクラブはそれぞれの得意分野に注力して事業を実行しているのが現状です。

私が所属する高知南 RC では長年に渡り植樹を行っています。桜、椿、街路樹などです。継続事業を行うクラブ、新しい事業に取り組むクラブどれもロータリーです。各クラブの事業計画書を読むと会員が多様なアイデアで活動に取り組んでいることがよくわかります。

今年度の地区大会は来月 10 月 24 日、25 日で高知市にて開催いたします。申し込みは既に締め切られていますが改めて参加をよろしくお願いします。

「地域のロータリーを目指そう」という目標の元、①あなたの地域の元気を保つためにロータリーの出来ることを考える②あなたの地域の課題を見つけ解決策を探る③明るい未来を夢みる人達を、見守り助けるロータリー(クラブ)になる。

ただお金を出すだけでなく自身が動いていくことも大事です。最近若い人が減っています。未来を考えて若い人を守っていかねばいけません。青少年奉仕の大事さを考えながらインターアクトクラブなど若

い人のためにいろいろできることを考えて「よいことのために手をとりあおう」を実践しましょう。

私が入会したとき女性会員は一人もいませんでした。女性会員が増加した現代においてはハラスメント問題に対し一層の注意が必要になります。特に高齢の会員が地震では気づかずにハラスメント行為をしてしまうケースが見受けられます。ハラスメントに関する規定は「ロータリー章典」に明記されています。「ロータリー章典」はWEB上で「My Rotary」より見ることができます。そこにログインすると「虐待およびハラスメント防止とその報告手続き」を見ることができます。手続きの重要な点としてクラブや地区役員を通さずともロータリーの会員は誰でもRI本部に直接報告ができます。この報告制度はRIがいかにハラスメント問題を深刻に捉え神経質になっているかの表れだと思います。

改めて私は国際ロータリー第2670地区のガバナーです。地区の正式名称は2670（にせんろっぴゃくななじゅう）で2670（にーろくななまる）ではありません。しかし本当に正式は英語で読むのが正解であると思います。

（スライドをみながら）この写真は私の曾祖父です。日本で9番目に歯科医の免許を取得した人物であり、私はその4代目になります。

ガバナーになるには必須研修である国際協議会に奥様も同行して今年2月アメリカフロリダ州オーランドで出席してきました。6月のカナダのカルガリーで開催された世界大会にも参加し、2670地区からは夏見ガバナー（当時）を始め10名以上参加しました。私が把握していない会員も含めるともっと参加しているかもしれません。

私の任期は今年の7月から来年の6月30日までです。任期が終了してもパストガバナーとして地区運営に関与していくのが流れですので私もそうなると思います。

来年6月には台北で国際大会が開催されます。登録をよろしく願いいたします。ガバナーナイトも計画しておりますし、RI会長のアレツォ氏に会える可能性もあります。握手までは難しいかもしれませんが。

私の事務所は高知市の升形にあり2名の事務局員で運営しています。またガバナー事務所とは別に委員会支援事務所があります。継続事業の多い青少年奉仕、ロータリー財団、国際奉仕、米山記念奨学の4委員会を管轄し高松市に設置されています。2つの事務所を維持すると経費が掛かるという問題もあり皆さんの意見を聞きながらこれからの運営体制を考えていきたいと思っています。





## スマイルボックスの発表

織田ガバナー

遠藤ガバナー補佐

随員北川様・宮本様

## 次回例会

10月7日火曜日 19時00分～ 場所 森友

※出欠連絡は前日までに幹事までご連絡ください。